

放電管式 200 型モニターを 180V 型相当液晶 9 面マルチに置き換え  
レース中継やオッズ(配当率)などの文字情報も高精細でより見やすく



■ 導入先

高知県競馬組合さま

- 高知県
- 人気競走馬ハルウララが話題となった「高知けいば」を週末ナイターを中心に開催。また、高知県と徳島県に3カ所の場外馬券発売所を運営されている。
- パルス宿毛(本物件) / 高知県宿毛市



■ 導入商品

インフォメーションディスプレイ  
PN-V601A(60V型)×9台

- 収容人数約1,500人の場外馬券発売所「パルス宿毛」の1階ホールに設置。2014年導入。

こんなソリューションを実現しました。

導入前の課題

これまで設置していた大型モニターが老朽化し、画素が欠落して画面の一部が映らなかったり、出走馬一覧表や配当率などの文字情報がしっかり伝わらなくなっていたので、新しい大型表示機器に置き換えることを検討しました。

180V型相当の9面マルチで高画質で臨場感のある競馬中継。多くのお客さまに楽しんでいただけます。

細かい文字情報も高精細かつ高輝度な画面で表示でき、離れた場所からもはっきり視認可能。

施設の魅力を高めることで来場者が増えて、売上も拡大。地元活性化にもつなげて地域貢献できる施設に。



パルス宿毛  
場長 岡部善仁さま

■ 導入の背景

以前の大型モニターが老朽化して一部点灯しなくなり画面の一部が見えなくなっていました。

高知けいばの場外馬券発売所である当施設では、レースの中継映像や出走馬一覧表、配当率などを表示していた放電管式大型モニターが老朽化し、画素の電球が切れて画面の一部が見えなくなっていました。昨年から日本中央競馬会（JRA）の馬券の販売も始めて新規の来場客が増えており、苦情も多数寄せられるようになっていたため、お客さまにご満足いただける新しい表示機器の導入を検討していました。

■ 選ばれた理由

縦横比 4:3、200 型モニターの設置場所にピッタリ収まる 180V 型相当の高輝度・高精細 9 面マルチディスプレイ。

これまで縦横比 4:3 の 200 型モニターを設置していた壁面スペースにぴったり収める上で、60V 型 9 面マルチディスプレイが最適でした。また、来場者が一日 1,000 名を超えることもある当施設では、画面から離れた 2 階席に座るお客さまも多く、明るくクリアな画面はその場所からでも文字情報をしっかり読みとれることから、入札によりシャープのディスプレイ導入を決定しました。

■ 導入後の効果

競走馬が映える鮮やかな大画面でレース観戦。お客さまが集まって一緒に楽しめます。

高画質で臨場感がある 180V 型相当のディスプレイでレースを観戦でき、競走馬の毛なみや芝生の緑なども鮮明に映ることから、ディスプレイの付近では多くのお客さまが集まって盛り上がります。競馬を迫力のある映像で楽しめることは当施設の特長になっており、JRA の馬券販売開始と合わせて来場者アップにつながりました。また、細かい文字情報もくっきり見やすくなって、クレームもほとんど無くなりお客さまにご好評をいただいています。

■ 今後の展望

集客力を高める魅力的な施設づくりで、売上アップや競馬ファン拡大を目指したい。

地方競馬の厳しい運営状況が続く中、比較的好調なインターネットでの馬券販売だけでなく、競馬場や場外馬券発売所での売上拡大も課題となっています。当施設においても、今回行ったホールへの 9 面マルチ導入に加えて、将来的にはその他の観覧場所などもディスプレイを置き換えリニューアルしたいと考えています。施設をより魅力的にすることで来場者を増やし、売上拡大や競馬ファン層の拡大、さらには立地自治体の活性化にもつなげて地域貢献できる施設を目指したいと思います。



出走馬の配当率や馬体重などの文字情報をくっきり表示



2階席からでも見やすい大画面で、高知けいばだけでなく、JRA や南関東の地方競馬のレースを毎日楽しめる



9面マルチディスプレイの背面。これまで設置していた大型映像装置に比べて、省スペースで排熱も少なくなりました